

福利厚生

私たちの法人は、充実した福利厚生でとても働きやすい職場です。「仕事」と「生活」のワークライフバランスを大切に、安心して働ける環境があります。以下に福利厚生の一部を紹介します。

① 各種手当が充実

生活をサポートする手当を支給しています。

例：住居手当（上限 27,000 円）、扶養手当（1 名 2,000 円～14,000 円）、
通勤手当（上限 45,000 円）など

② 退職金制度が充実

安心の老後を支えるため、勤続年数に応じてしっかり支給される退職金制度を完備しています。長期的なキャリアを安心して築けます。

③ 産休・育休・介護休暇が取得しやすい

「必要な時に必要な休暇…」所属部署に限定せず、法人全体での協力体制が整っているの
で、気軽に休暇が取得しやすい環境です。産前産後・育児休暇を取得後に、多くの職員が勤務
を再開して活躍しています。時短勤務など状況に応じた休暇取得実績も多くあります。

④ 時間単位の有給休暇が取得できる

1時間単位で有給休暇が柔軟に取得できます。ちょっとした予定でもすぐに対応できるの
で、子育てや学校行事、家族の介護などでも時間を有効に活用しやすい環境です。

⑤ 職員の食事代金を一部補助

施設内で調理された食事を注文した場合に限り、通常料金より減額された食事代金に
なります。（参考… 朝食：216円、昼食：377円、夕食：336円）

⑧ 資格取得支援制度

私たちの職場では、未経験や無資格者の方でも、独自で費用還付制度を設けています。京都府や久御山町など行政の支援制度がとても充実している地域ですので、実質無料で資格を取得することが可能です。（各種の制度利用には、一定の条件があります。）

《以下表、法人独自の費用還付制度》

2024年9月1日現在

資格等名称	上限額	備考
介護職員初任者研修修了	10万円まで	上限額超過分は自己負担
介護福祉士実務者研修修了	15万円まで	同上
介護福祉士／社会福祉士	受験料全額（2回まで）	
介護支援専門員	受験料全額（2回まで）	研修費（更新研修含む）法人が負担
主任介護支援専門員	研修費全額	更新研修：法人が負担
衛生管理者	受験料全額（2回まで）	研修費（更新研修含む）法人が負担

久御山町から勤続2年と5年を経過する際に、就労継続祝い金が支給されます。

教育制度

私たちの職場では、全職員を対象に法人研修会を毎月 1 回企画運営しています。介護や医療など専門職としてのスキルアップや職員のメンタルヘルスなど生活の充実を目的にしています。

また、学研の「ナーシングサポートと介護サポート」Eラーニングを無償でいつでも利用可能です。新たに知りたい、確認したいことなど自分のペースで学習することができます。

なお、外部研修の受講代補助も充実しており、希望する研修が受講（事前の申請は必要）しやすい環境です。

～ライフプラン～（外部講師）



～感染症対策の実践～（内部講師）



【キャリアアッププラン（例）】

勤続年数	1年目	3年目	5～7年目	10年目	15年目	20年目以降
職位	新任	新任→中堅	副主任	主任	課長（管理職）	施設管理職
職責	基本的な知識や技術を習得し、定型的な介護サービスを提供できる。	さらに高度な知識や技術を習得し、ある程度の実務的経験を有する介護サービスを提供できる。	配属部署内の中核人材として、さらに高度な知識や技術を習得し、実務的経験を有する介護サービスの提供や同部署内の職員を指導できる。	リーダーとしてのチームマネジメントスキルを習得して、専門性の向上や配属部署内の業務に関する指導や地域福祉の貢献ができる。	配属部署の管理者として、組織の計画と企画運営力を習得して、目標達成のための行動を実践し、所属部署全体の指導監督ができる。	施設の安定的な経営や運営全般に関わる知識・技術・指導・実践力を習得し、施設全体のマネジメントができる。
主な業務	<p>■ 日常生活全般の基本的な介護業務（食事、排せつ、入浴、移動・移乗動作介助、レクリエーション、シーツ交換など）</p>	<p>■ 日常生活全般の複雑な定型的業務や熟練的な介護業務（左記に加え、緊急時対応や観察、指導力を習得）</p>	<p>■ 日常生活全般の熟練的な介護業務及び所属部署内の課題発見など相当程度の理解・判断力をもとに、安定した介護業務や職員の指導や事務的業務</p>	<p>■ 熟練的な介護業務全般及び高い専門知識と実務経験をもとに、配属部署の業務監督及び苦情対応や地域との関係構築（社会貢献活動など）</p>	<p>■ 左記の業務に加え、財務や労務管理、福祉・医療全般の動向の予測や調整、職員の育成・マネジメント業務</p>	<p>■ 利用者や職員の統括的な管理、施設運営の管理などや地域福祉の向上や行政との調整・連携業務</p>

「介護を極める」専門職スペシャリストコースとマネジメントコースがあります。

自分自身の特性を活かし、目指す方向性や活躍する道を選択しましょう。

★ 専門職スペシャリストコース



特定の専門分野での知識やスキルを深め、専門家としてキャリアを築きたい方に最適です。介護福祉士、ケアマネジャー、認定介護福祉士、認知症介護実践リーダー研修、認知症ケア専門士など、専門分野での国家資格や認定資格の取得を目指します。

なお、高度な専門知識を活かし、施設内外での専門家としての役割を担い、評価が高まることで、さらにキャリアアップの道が広がります。

★ マネジメントコース

チームリーダーや管理職としての役割を目指し、施設全体の運営やスタッフの管理に携わりたい方に向けています。リーダーシップ、労務管理、予算管理など、マネジメントに必要なスキルを学び、チームリーダーや管理職、施設長を目指すことも可能です。

なお、マネジメントスキルを習得することで、組織全体の運営に貢献し、スタッフの成長を支援および施設全体のサービス向上に寄与します。



どちらのコースでも「その人らしく」「一歩ずつ」を大切にしています。